

健康で働き続けるために 働き方改革の鍵を握るのは管理者
eラーニングライブラリ®新コース
マネジャーのための労務管理基本シリーズ 第2弾
『2.労務管理と健康確保対応編』 11月26日開講

株式会社日本能率協会マネジメントセンター(代表取締役社長：張士洛、中央区、以下 JMAM[ジェイマム])は、オンラインで学べる法人企業向け教育ツール「eラーニングライブラリ」^{*1}の新コースとして、働き方改革に対応した『マネジャーのための労務管理基本シリーズ 1. 労務管理の基本的な考え方編』(10月25日開講)に続いて、『2. 労務管理と健康確保対応編』を11月26日に開講します。今後、『3. 労務管理と職場環境づくり編』を12月末に開講予定です。

企業において、働き方改革が進展されるとき、要となるのは職場の労務管理を行う管理者です。本シリーズ第2弾では、働き方改革のキーワードともなっている「長時間労働の是正」と、そのための「労働時間の適正な管理」を中心に学びます。これまでは労働基準法に沿った適正な管理が行われてきましたが、今後は、それを踏まえたうえで、労働安全衛生法に沿って“働く人の健康確保”を考慮するための安全配慮義務が主眼となります。管理者自身も含めて、真に働きやすい職場づくり、働き方のために、適時・適切に管理者として、できること・果たすべき役割を、日常のマネジメントに反映させることをめざしています。

マネジャーのための労務管理基本シリーズ 全3コースの特徴

- 「1. 労務管理の基本的な考え方編」では、労働基準法の改正をはじめとする、働き方改革推進法案の施行を踏まえて、労務管理の基本的な考え方について管理者として知っておくべきポイントをおさえます。
- 「2. 労務管理と健康確保対応編」では、雇用環境の変化、長時間労働とメンタルヘルス不調等の関連、柔軟な働き方として広がりつつあるテレワーク等、健康確保に留意すべき労働時間管理と働き方について学びます。
- 「3. 労務管理と職場環境づくり編」では、ダイバーシティ、育児・介護等と仕事の両立、ハラスメント等のリスク管理といった、社会状況の変化に伴う問題意識を高め、対処法を学びます。

JMAM が提供する eラーニングライブラリは、オンラインで1年間、いつでも、何度でも、手軽に学ぶことができる、法人向け教育ツールです。個人個人の学習履歴を簡単に把握できるほか、費用についてもマネジメント系教育テーマ全141コースを一人あたり7,560円(税込み)^{*2}というリーズナブルな価格で受講できます。パソコン、スマホ、タブレット端末などのインターネットを通じて手軽に取り組むことができ、現在、約2,400社超、のべ160万人を超える企業・団体に導入されています。

このほかにも管理職への人事・労務管理教育や全社一斉のコンプライアンス教育、内定者・新入社員教育、英語・中国語などのグローバル教育など、幅広く活用されています。

JMAM では、今後も企業の人材育成を支援するべく様々なサービスを展開していく予定です。

日本能率協会マネジメントセンター (JMAM) について：JMAM は、日本能率協会(JMA)グループの中核企業として1991年に設立されました。通信教育・研修・アセスメント・eラーニングを柱とした人材育成支援事業、能率手帳の新生ブランド『NOLTY』や『PAGEM』を代表とする手帳事業、ビジネス書籍の発行を中心とした出版事業を通じて、「成長したいと願うすべての人」を支援し続けていきます。 www.jmam.co.jp

^{*1}: JMAM が提供する「eラーニングライブラリ®」は、「むずかしい」を「わかりやすく」、「手軽に学べて、満足できる」ことを特長とし、インターネットで、1年間、いつでも、何度でも受講できます。内定者・新人から管理職までの階層別教育、コンプライアンスやビジネススキル、語学といった目的別教育、技術・技能教育など幅広いラインアップとなっています。また、eラーニングライブラリの大きなメリットとして、契約期間中は追加料金無しで、新コースが続々追加されていくことです。教材改訂も随時実施しており、スマホ・タブレット対応等、継続的にeラーニングライブラリの充実を図っています。2018年11月現在、全198コースのラインアップを、2,400社超、のべ160万人以上が利用しています。
http://www.jmam.co.jp/hrm/elearning_lib/index.html

^{*2}: マネジメント系ライブラリ (2018年11月現在、141コース) 10名さま、7万5600円(税込み)にてご利用いただいた場合の金額となります。ご契約内容に応じて、費用は変動いたします。
eラーニングライブラリ® は、株式会社日本能率協会マネジメントセンター (JMAM) の登録商標です。

【報道関係者お問い合わせ先】

(株)日本能率協会マネジメントセンター 広報担当
TEL: 03-6362-4361 (直通) / E-mail: PR@jmam.co.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

(株)日本能率協会マネジメントセンター パーソナル・ラーニング事業本部 TEL: 03-6362-4345

『マネジャーのための労務管理基本シリーズ 2.労務管理と健康確保対応編』の概要

1. ねらい:

本コースでは、シリーズの第2弾として、働き方改革推進法案の施行に対応した適正な労働時間管理とそれに伴う健康確保対策について理解します。

2. 特長:

- 雇用環境の変化、長時間労働とメンタルヘルス不調等の関連、柔軟な働き方として広がりつつあるテレワーク等、健康確保に留意すべき労働時間管理と働き方について学びます。
- 身近なケースにより、学習者一人ひとりが当事者意識を持って学習できる内容です。
- 用語集を活用することで、さらに知識を深めることができます。
- 修了テストとは別に、各章末のチェックテストを活用することで、学習理解度を確認できます。

3. 学習時間 : 想定学習時間 2時間/最短実行時間 38分

4. 対象 : 管理者(新任・既任)およびその候補者

5. カリキュラム:

1. 労働時間を適正に管理する

- 1 労働時間の適正な管理①-時間外労働の上限規制
- 2 労働時間の適正な管理②-割増賃金
- 3 時間外労働に関する特別条項と健康確保対策
- 4 みなし労働時間制での労働時間管理
- 5 みなし労働時間制と裁量労働制
- 6 フレックスタイム制での労働時間管理
- 7 フレックスタイム制と清算期間
- 8 変形労働時間制での労働時間管理
- 9 長時間労働是正のための適正な管理
- 10 長時間労働是正と働き方の転換
- 11 働き方改革と高度プロフェッショナル制度
- 12 理解度チェック

2. 健康で働き続けるために管理する

- 1 労働者の健康管理①-安全配慮義務
- 2 労働者の健康管理②-健康診断
- 3 労働者のメンタルヘルスキューア①-4つのケア
- 4 労働者のメンタルヘルスキューア②-ストレスチェック
- 5 働き方改革と健康経営①-経営課題と施策
- 6 働き方改革と健康経営②-長期的取組み
- 7 理解度チェック

3. 柔軟な働き方に対応する

- 1 場所にとらわれない働き方~テレワーク①
- 2 場所にとらわれない働き方~テレワーク②
- 3 会社にとらわれない働き方~副業・兼業
- 4 理解度チェック

※テスト問題 1回 (客観式 15問、ランダム出題)

学習画面例：

1-9 長時間労働是正のための適正な管理①

労働時間の適正な把握のために
使用者が講ずべき措置に関するガイドライン

労働時間とは？
十分な説明

自己申告
大きな隔たり

客観的な記録
タイムカード
ICカード
PC起動時間の記録 など

実態を調査して
所定の労働時間を
補正

労働時間

使用者
指揮監督下

労働者

労働時間を
少なく申告する
慣習がないか

労働者

労働者が、労働時間を少なめに申告していないかについても、気を配ってください。

2:29

2-5 働き方改革と健康経営①-経営課題と施策

経済産業省 国 企業の経営課題
健康経営

企業の経営理念・スローガン
社員の心と体の健康
活動を推進する委員会の設置 など

経営トップ

産業保健スタッフ専 委員会

連携
健康保険組合

さまざまな施策

目標

- 定期健康診断100%の受診率
- ストレスチェック受検率アップ
- 高血圧患者割合5%未満
- 運動習慣者割合10%拡大など

社会食堂の
健康メニュー

健康に関するセミナー
ヘルスリテラシー向上

生活習慣病対策

押しして内容を確認 → 受動喫煙の防止

では、健康経営がもたらすメリットについて、次で見てみましょう。

1:54

▼ 『マネジャーのための労務管理基本シリーズ 2.労務管理と健康確保対応編』のご紹介
http://www.jmam.co.jp/hrm/course/elearning_lib/vme.html